

おかげさまで活動をはじめて10年です!
どうもありがとうございます✕

みどりなくらし

10周年記念 シンポジウム

現代の子育て事情とこれからの子育て支援とは
「孤育て」から「共育て」へ

2025.11.8 sat 13:00-16:00

会場：ステーションコンファレンス川崎
神奈川県川崎市幸区大宮町1番地5 カワサキデルタ JR川崎タワー オフィス棟3階



「身の丈で半歩先に」をテーマに

川崎の子育て世代に心豊かなくらしの実現を目指し活動を続け10年が経ちました。

夢中で走ってきてふと立ち止まってみると

子育ての「いま」を知っているようで実は知らないことが多くあることに気づきました。

そこで、専門家や子育ての現場で活動する方々と現代の子育て事情や、

これから地域に求められる支援のあり方を語りあう場を設けることにしました。

あたたかい環境をつくり、地域でできる共育てについて皆で考えてみたいと思います。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

申し込みはこちら



内容

1 基調講演

講師：一瀬 早百合
和光大学現代人間学部教授



2 みどりなくらし10年のあゆみ

活動をはじめた経緯から、思いや目指すこと
何を大切に考え、どんな活動を
展開してきたかについて



3 パネルディスカッション

テーマ：地域でできるこれからの子育て支援
モデレーター：みどりなくらし

保育ボランティアグループにじの会
子育て支援センター運営など

子育て支援グループ「いいんだよ」
実践する一時預かり保育とは

オリーブ母子相談室
助産院

主催：NPO 法人みどりなくらし

協力：生活協同組合パルシステム神奈川 株式会社東京コールドチェーン

後援：川崎市教育委員会

※当シンポジウムは、皆さまに応援していただき、ドネーションで集まった資金で開催いたします。

講師紹介



一瀬 早百合

和光大学現代人間学部教授

専門は児童福祉学ソーシャルワーク実践。

精神保健福祉士としては発達障害のある子どもをもつ家族の心のケア相談・カウンセリングに従事。

著書に「多様性の時代と変化する子育て事情～ソーシャルワークから考える子育て支援のアップデート」(福村出版)などがある。

パネルディスカッション



保育ボランティアグループ にじの会

中原市民館の保育ボランティアグループとして始まり、中原区を中心に川崎市内で40年以上保育活動を続けています。

地域に密着した保育を目指し、主に川崎市中原区内の施設などでの保育活動をしています。

地域子育て支援センターにしかせ運営

<https://imaxtg7.wixsite.com/nijinokai>



一般社団法人 いいんだよ

川崎市中原区元住吉駅にある当日予約可能な一時預かりサービス

実家が遠方で頼る先のない、乳幼児ワンオペ育児家庭の孤育て、産後うつ、児童虐待の増加といった子育てに関する課題を、地域支援の枠組みを作ることで解決する。

<https://iindayohome.com/>



助産院 オリーブ母子相談室

赤ちゃんを産み育むお母さん・お父さんのためのかかりつけ助産院

「こんな時、どこに相談したらよいのだろう?」自分のこころ・からだの変化、赤ちゃんの様子に戸惑うとき、オリーブ母子相談室はそっと支える杖になります。

母乳相談・ケア/育児相談、ヨガ、各種講座など
<https://www.oliveboshi.com/>

みどりなくらし

みどりなくらしは活動開始から10年、法人化して7年を迎えました。拠点もないゼロからのスタートでしたが、多くの方々に支えられ、地域でさまざまな事業を展開できるようになりました。このシンポジウムでは、活動内容を知っていただくとともに、地域や子育て支援のこれからについて、皆さんと共に考える場としたいと思います。ぜひご参加ください。今後も、つながりのある地域づくりや、子育て世代への心豊かな暮らしの提案を続けてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

NPO法人みどりなくらし

川崎市中原区上新城2-6-11 2F 新城WORK

